

木耐協 マンスリーレポート

2017.10
vol.
226



CONTENTS

News & Topics	P03
「2017宿泊技術研修会」活動レポート	P04
技術向上委員会の技術通信	P06
見逃せないお役立ちデータをご紹介します!	P07
事務局発!今さら聞けない診断書の読み方	P08
資格の花道	P08
木耐協メーカー賛助会員様からのご案内	P09
イベント広場	P10
理事長のオススメの一冊	P11
事務局通信	P11
組合員さんこんにちは!	P12

木耐協
インスペクション

P02

いよいよ始まります!

特集
10月1日より、

今号の表紙

福岡・博多駅近くにあるTKPガーデンシティ博多アネックスで「宿泊技術研修会」を開催。熊本地震での救助の状況報告、福岡市で進められている地域防災活動や、地域密着で売上をあげる秘訣、さらにはビジネスに役立つウソの見抜き方など、盛りだくさんの研修となりました。



南海トラフ地震対策 予知前提から 防災・減災重視へ

国の中央防災会議の作業部会は8月25日、地震の直前予知を前提とした大規模地震対策特別措置法(大震法)の考え方を見直すように求める最終報告書案を示しました。

報告書案では、科学的な知見を基に、地震の発生時期や場所・規模を確度高く予測することは困難であると指摘。約40年前に制定された大震法の改正など具体的な議論は今後の課題となりますが、南海トラフ地震対策が予知前提から防災・減災重視へ方針が変わることに注目しましょう!

国土交通省 まとめサイト 「防災ポータル」を公開

国土交通省は8月24日、首都直下地震に備えて防災情報をまとめて把握できるポータルサイト「防災ポータル」を開設しました。従来、関係機関が個別に提供していた75のサイトを集約し、2020年の東京五輪・パラリンピックに伴う訪日外国人の増加を見込み、日本語の他、英語、中国語、韓国語に対応しています(75サイト中29サイトは4ヶ国語対応。順次対応予定)。ぜひ確認してみましょう!



防災ポータル Disaster Prevention Portal
<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/olympic/helpful04/index.html>



木耐協インスペクション 3つのメリット

① リフォーム受注獲得や不動産事業者との協業のチャンス

中古の戸建て住宅をリフォームした人がリフォーム業者を知ったきっかけは、「不動産事業者の紹介23%」、「自分で探した56%」という調査結果もあり、約8割からリ

フォーム受注の可能性があるとも言えるのではないのでしょうか。また、インスペクションをきっかけに不動産事業者と協業する機会がつかめます。

② 最新のITシステムで業務手間を半減!

Web上で調査・撮影・報告が完了する最新システム「つなぐハウス」を採用(開発: 構造計画研究所)。従来の、現地で紙の帳票にチェックし、事務所でデータにまとめ

る方法に比べて、スマホやタブレットを用いて現地で報告書の作成が可能のため、業務手間が約半分に軽減されます。

③ 国交省の補助金でインスペクション費用が無料!

インスペクション依頼者の費用負担が無料となり、インスペクションが提案し易いキャンペーンをご用意しました。本事業は、木耐協と構造計画研究所が連携して

国土交通省に採択された補助事業を利用します。
※補助金には枠があり、先着順で締め切りとなります

インスペクション費用

54,000円/1棟



先着100棟

無料(依頼者の負担なし)

インスペクション事業を円滑に開始するために、国交省の補助金や最新のITシステム等をご用意いたしました。木耐協インスペクションを活用して、リフォーム受注を増やしていきましょう。詳しいパンフレットや資料等を組合員専用ホームページにて公開中ですので、是非ご覧ください。

木耐協組合員専用ホームページ

<https://www.mokutaikeio.net/mokoo/2005/kk4rtay/index.htm>



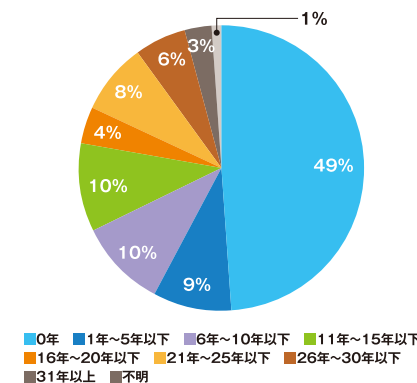
真の狙いは新たなリフォーム需要の獲得

約半数が中古住宅購入時にリフォームを実施

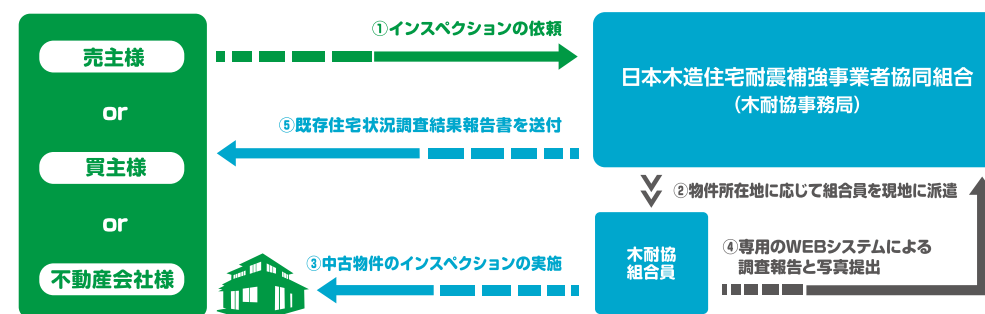
右記のグラフは、中古住宅を購入した住まい手の約半数が購入直後にリフォームを行ったという調査結果です。木耐協インスペクションの狙いは、この中古住宅流通時のリフォーム需要の獲得です。

来年4月に宅地建物取引業法が改正され、中古住宅売買時に不動産業者が売主・買主に対して「インスペクションのあっせん」に関する説明が義務化され、中古住宅のインスペクション市場が活性化することが期待されています。中古住宅流通にインスペクターとして関わることで、新たなリフォーム提案の機会につながります。

中古住宅購入時のリフォーム実施率



木耐協インスペクションフロー図



木耐協インスペクターの 登録条件

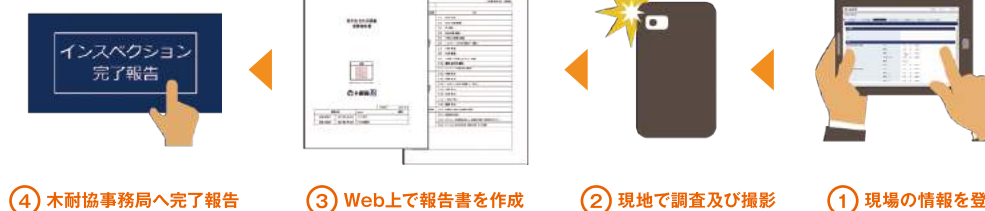
既存住宅状況調査技術者であること

木耐協の構成員であること

原則、建築事務所登録があること

ITシステムを用いて現地調査を実施し、 Web上で調査結果を報告

①組合員の紹介や木耐協の告知をみた方からの依頼を受け付け、②組合員の紹介がきっかけの場合はご案内した組合員に、それ以外の案件は物件近くのインスペクターに調査を依頼します。③依頼内容に基づき、現地調査を行っていただき、④専用のITシステム上で、写真と調査内容をご報告いただきます。⑤木耐協事務局からインスペクション依頼者へ報告書を送付します。



木耐協 インスペクション

特集

10月1日より、いよいよ始まります!

2017年に入り、研修会などでもご案内していた中古住宅売買時の「木耐協インスペクション」が10月より始動します。スタートに先駆けて9月に開催した説明会より、木耐協インスペクションの真の狙いや実務のポイントをご紹介します。

モノで差別化ができない時代を 生き抜く! これからの工務店・ リフォーム会社のあり方

木耐協 理事長
小野秀男

モノを欲しがらない時代、情報が誰でも入手できる時代となり、産業構造が変わる中、自社の中心(強み・売り)は何かを再確認することが第一。そして、それを近隣の皆様にしっかりと伝え、認知度を高める事で、地域の皆様から様々な相談をいただける環境を創り、地域に無くてはならない存在になること。これが、今後必要とされる工務店・リフォーム会社の姿である。ぜひ、「地域防災」をテーマに、共に情熱を持ってアクションしていただきたい。

と、組合員の皆様に
熱いメッセージを伝え
ました。
(事務局:関)



地域・顧客密着の 実践方法大公開!

株式会社スペース・デザイン研究所 代表取締役
丹羽啓勝様

地元密着で商売する以上、お客様と寄り添う関係を築く事が大切です。重要なポイントを3つにまとめると

- 「地域密着」は、会社周辺の「半径500m」以内から
- 「顧客密着」は、「お客様カルテ」を埋めることから
- そのためには、「ママさんと気遣い」が必要

具体的には、現場はいつも綺麗にし、お施主様への朝晩のハウレンソウ(報連相)、ご近所へのママなハウレンソウや清掃活動を行う事で、近隣から住宅の相談を受け、見学会が交流の場になるというお話をいただきました。
(事務局:片山)



半径1キロで売上2.6億円! 本当の地域密着とは!

太豊建設株式会社 代表取締役
岡井徹博様

東京都品川区の本社・ショールームの近隣で、リフォーム売上No.1のシェアを占めるに至るまでの経緯を、「経営計画書」に基づいてお話をいただきました。
まずは、徹底的な地域のデータ収集に始まり、地域住民が求める暮らしのお役立ち情報を載せたチラシ配布やイベントを一貫して行います。そうして地域住民とのふれあいを重ねていく中で得た信頼関係が仕事につながっていくとのことでした。

さらに、今後の基本理念の一つに「地域防災ステーション宣言」を挙げられました。
(事務局:家富)



毎年恒例のイベント「宿泊技術研修会」を、8月29日(火)〜30日(水)に開催いたしました。今年初めて、福岡・博多で行ないました。100人近くの組合員が全国から集い、熱気あふれた研修会の様子をレポートで報告します。

特集

今年は福岡・博多で
開催しました

2017 宿泊技術 研修会 レポート 報告

その他、「リフォーム瑕疵保険の活用について」を国土交通省住宅局の本田様、「耐震リフォーム融資の活用方法」を住宅金融支援機構の田弘様にご講演いただきました。2日間で計9名の

講演者による盛りだくさんの研修となりました。
また、懇親会では、普段あまり交流のない他エリアの組合員様同士、情報交換が活発に行なわれていました。



乾杯のご挨拶は「ママさん」中村様(鳥取県 松江市)



懇親会の様子



元刑事が教える! ビジネスで役立つウソ (人間心理)の見抜き方

株式会社クリアウッド 代表取締役
森 透匡様

人はウソをつく時にどんなサインを出すのか、またそのサインを引き出すためにどんな質問をすれば良いのか。刑事ドラマでは分からない、実際の犯人との駆け引きを目の当たりにしたような気がしました。人間の動作で最も信用できるものは「汗をかく、顔色が変わる」といった自律神経信号で、最も信用できないのは「言語」ということでした。

その他にも、ウソをついている時のサインは、「反応がない・遅れる」「顔に手をやる」など、話にどんどん引き込まれました。
(事務局:平井)



地域防災力の 向上を目指して

～災害に強いまちづくりに必要なこと～

博多あん・あんリーダー会 防災士
牧園典浩様

博多あん・あんリーダー会は、福岡市主催の防災士養成講座あん・あん(安全・安心)塾の修了生によって2005年に設立されました。牧園氏は防災士として、様々なワークショップを通じて、災害への「備え」や「気づき」を伝える防災啓発活動を行われています。

防災の必要性は皆分かっている、防災用品の常備や耐震診断の補助金申請される方は全体のごく一部です。その裾野を広げるには、気軽に参加でき、地域住民と交流を深めながら楽しく防災意識を高められる、あん・あんのような活動がこれからより注目されていくと実感できる講演でした。
(事務局:田中)



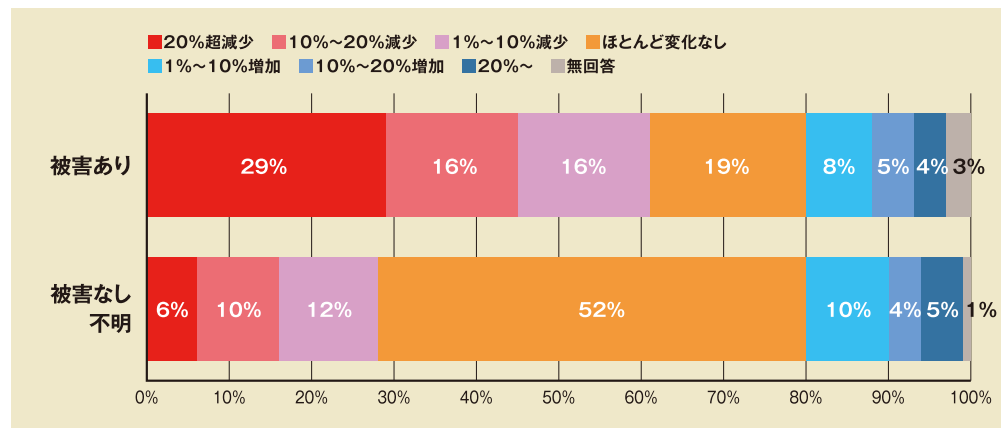
熊本地震における 救助活動の実際

警察庁警備局警備課 課長補佐
中尾節也様
警備企画課 係長
加古嘉信様

昨年発生した熊本地震の救助活動に関する、大変貴重なお話をいただきました。建物の倒壊などで救助が必要な人を、どの場所で、どのような道具を使って救助にあたったのか。また、救助に要した時間など、警察庁がまとめた調査資料を用いてご説明いただきました。実際に救助にあたった方々の生々しい資料やお話に、参加された組合員様は、大変興味を持って、熱心に耳を傾けていました。(事務局:井壁)



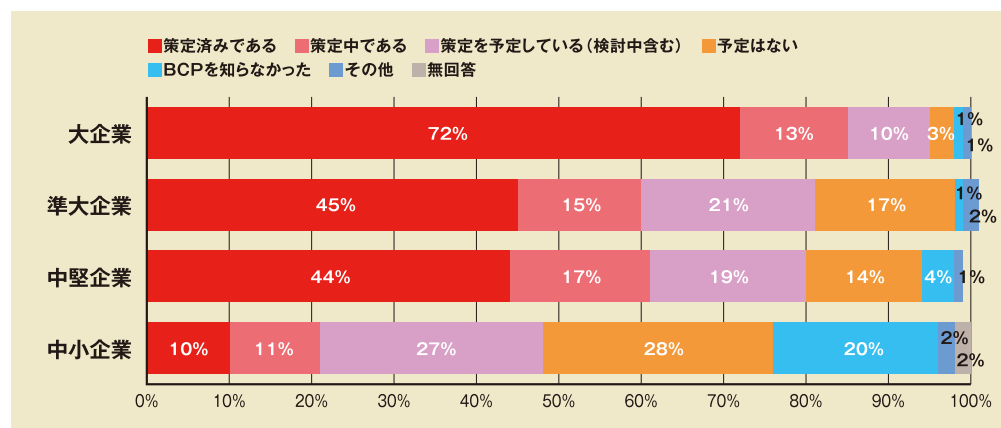
「被災地域の企業」の 平成28年4月～6月の売上高について



▶被害を受けた企業の約6割が売上減少

▶被害を受けなかった企業の34%も売上が減少

企業規模別のBCPの策定状況について



▶中小企業でBCPを策定しているのはわずか1割

▶大企業になるほど、策定率が高くなる

※大企業(資本金10億円以上等)、準大企業(資本金1億円以上、従業員100人以上等)、中堅企業(資本金1億円以上、従業員100人未満等)、中小企業(左記以外)

本白書では、取り上げたデータ以外にも、熊本地震で被災した企業の状況に関するデータがまとめられています。熊本地震で被災した企業が営業再開までかかった日数や、地震の時に有効だった取り組み(備蓄品の購入、災害担当責任者の決定、保険の加入等)など、震災後の企業の実態に関するデータが数多く掲載されています。ひとたび震災が発生すると、個人の住宅だけでなく企業も被災します。その時必要となるのがBCP「事業継続計画」です。BCPとは、自然災害・大事故・不祥事等の非常時に、被害を最小限におさえつつ、事業を素早く再開させることで、損害を最小限に留めるために作る計画のことです。つまり、万の事態に陥っても企業を存続させるために、平時から行っておく事前準備といえます。

木耐協の「地域防災ステーション」宣言では、自らが救助される側にならないよう、防災意識を高めようとしています。本白書や「地域防災マニュアル」もご確認いただき、企業としても非常事態に備えておきましょう。

▶内閣府 平成29年版防災白書 <http://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/>



見逃せない

お役立ちデータ

をご紹介します!

第8回

平成29年版防災白書 企業としての災害準備 企業規模によって大きな差

本コーナーでは、様々な団体・媒体が発表しているデータから選りすぐりの情報をお届けします。

今回は、内閣府が6月16日(金)に公表した「平成29年版防災白書」より、熊本地震で被害を受けた企業に関する調査結果をご紹介します。非常に企業として必要な備えは何か。その課題が見えてきます。

調査対象

今年2月に株式会社東京商工リサーチが実施したアンケート調査。回答数は、被災地域の企業2,500社中1,255社、取引のある企業2,500社中756社。企業規模を大企業・準大企業・中堅企業・中小企業の4つに分類して、集計が行われた。

耐震技術の疑問にお答えします!

技術向上
委員会の

技術通信

技術向上委員紹介 | 安齋正弘



福島県生まれ。木耐協設立当初から技術顧問として組合員の指導や技術開発を行う。2007年国土交通大臣表彰。趣味は社交ダンス。

今月のテーマ

一般診断法における 「建物の重さ」の 判断について

耐

震診断で必要耐力を算出するにあたり、「2012年改訂版木造住宅の耐震診断と補強方法」の解説編p.26では「軽い建物」「重い建物」「非常に重い建物」の3つに区分しています。

診断時に住宅の屋根や外壁・内壁の種類に応じて、「建物の重さ」を判断していますが、「軽い」「重い」「非常に重い」の重さはどれくらいを想定しているのかという疑問があります。

耐震診断は新築の場合と異なり、診断時にすべての部材の重量を特定するのは難しいので、簡易重量表(床均し荷重)を設けています。「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」資料編p.125～126に耐震診断で想定している簡易重量表(床均し荷重)の部をご紹介します。

屋根	軽い：スレート葺き(一文字)0.4kN/m ² 鉄板かわら棒葺き0.2kN/m ² 重い：瓦葺き(葺土なし)0.6kN/m ² 非常に重い：瓦葺き(葺土あり)1.1 kN/m ²
内壁	軽い：合板張り(両面)0.20 kN/m ² 重い：土塗壁0.95 kN/m ²
外壁	軽い：木ずりしっくい塗り0.35 kN/m ² 重い：土塗壁0.85 kN/m ² モルタル壁0.75 kN/m ²

安全側に判断するために【屋根】と【外壁・内壁】の組み合わせに対する建物の重さの区分を、下記の表にまとめました。一つの判断基準としてご参照ください。

		外壁・内壁	
		軽い	重い
屋根	軽い	軽い建物	重い建物
	重い	重い建物	重い建物
	非常に重い	非常に重い建物	非常に重い建物

出典：一般財団法人 日本建築防災協会 発行
「2012年 改訂版
木造住宅の耐震診断と補強方法」



場合は「軽い」「重い」の2段階ですが、耐震診断では3段階となります。「建物の重さ」は必要耐力に与える影響が大きい項目ですので、新築との違いや見極め方のポイントを解説します。

なお、本コーナーで紹介する内容についての詳しい資料については、組合員専用HPに掲載しております。

技術的なご相談はこちらへ!



mail jimukyoku@mokutai-kyo.com



03-6261-2040 (木耐協事務局)

“クラウド 現場ツールの パイオニア,,

ダンドリワークで出来ること

01 資料の一元化 ができる

施工図面 現場地図
↓ ↓ ↓
いつでもどこでも 自分仕様加工可 PDFプリントアウト可

02 どこからでも アクセスできる

急遽現場へ行く
ことになっても
ダンドリワークは場
所を選びません!
スマホ・タブレット
から閲覧可。

03 画像の共有が できる

わざわざ写真デー
タを持ち歩く必要
はありません!
撮影した現場写真
は撮影者自身がダ
ンドリワークにUP
できます。

04 全員同じ情報を 共有できる

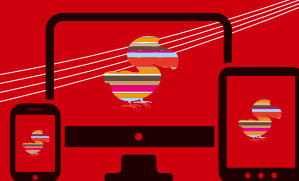
聞き漏らしがあっても
ダンドリワークですぐ
に確認できます!
各現場ごとの注意事
項は営業・職人現場
に関わる全員がダン
ドリワーク上で共有!

05 最新の情報を 常に共有できる

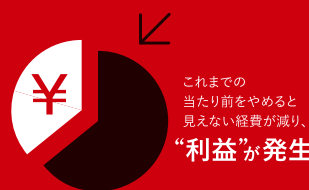
その場で確認できる
のでタイムラグが発
生しません!
変更や新たな資料が
ダンドリワーク上に
アップされるとメール
でお知らせ!!

06 工程作成表も おまかせ

エクセルや別のソフ
トで工程表を作る必
要はございません!
工程表も作成でき
るので現場管理は
ダンドリワークで
一元化!



建築業界では当たり前となった古い習慣
“段取り八分”をクラウドで!



STOP THE
当たり前

ダンドリワークを使えば
ムダ・ムリ・ムラが激減します

「今までの当たり前が変わる!! 全国各地でセミナーアツク!開催中!」

10/19 THU 大阪 16:30▶18:00

ダンドリワークで生産性UPセミナー

新大阪丸ビル別館

大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-22 丸ビル別館

10/24 TUE 名古屋 13:30▶17:00

ハウジング・アクティブ・ソリューションズセミナー

TKPガーデンシティ名古屋新幹線口

愛知県名古屋市中村区椿町1-16 井門名古屋ビル

セミナー日程の確認、お申し込みはホームページから ダンドリワーク セミナー

ダンドリワークは、FAX・電話・メールによるやり取りを無くし、建築現場の情報共有ができるクラウドサービスです。

DandoLi Works
株式会社ダンドリワークス

滋賀
オフィス 〒525-0050
滋賀県草津市南草津2-1-7
ラクービル1F

ANAB
ISO/IEC 27001:2013 / JIS Q 27001:2014

東京
オフィス 〒104-0031
東京都中央区京橋3丁目10-1
NEWS京橋1202



http://www.dandoli-works.com

ダンドリワークで検索

ダンドリワーク



Question ?

事務局発!今さら聞けない診断書の読み方!【第10回】

このコーナーでは、木耐協事務局で発行している耐震診断書(診断ソフト「木耐博士N」)の読み解き方や説明する際のポイントを挙げながら、解説します。

※参照ページは書籍「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法(解説編・資料編)」をご覧ください



診断書サンプルのデータを組合員専用ホームページに公開中です。合わせてご確認ください!

今月の テーマ

保有する耐力2 壁・柱の耐力の算定条件

参照:解説編P35

→「壁・柱の耐力」の計算は2つの要素を加算して求める

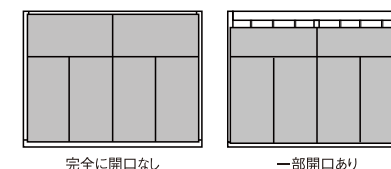
壁・柱の耐力 Q_u	=	[A] 無開口壁の 耐力 Q_w	+	[B] その他の 耐震要素の耐力 Q_e
-----------------	---	--------------------------	---	------------------------------

[A] 無開口壁の耐力...文字通り開口のない壁を示すが、一部上下開口の壁も含まれます。

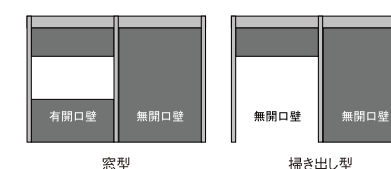
[B] その他の耐震要素の耐力...有開口壁(窓型・掃き出し型)も耐力評価します。

※原則として、少なくとも片側に耐力評価ができる無開口壁が必要

[A]
無開口壁の例



[B]
その他の
耐震要素の例



次号は「無開口壁の耐力 Q_w 」の詳細について解説いたします

本連載に関するご質問・ご相談はこちらへ!⇒ mail:jimukyoku@mokutai-kyo.com ☎03-6261-2040(木耐協事務局)

資格 の花道

第33回

リフォーム提案にも活用できる資格をご紹介します!!

『ハウスリペアマイスター2級』

住宅のキズ補修技術の
基礎を習得できる資格!

引渡し前やアフターメンテナンス時に、住宅のキズを自社で補修できる!

引渡し直前のチェックで脚立を倒してしまい、フローリングの床にキズをつけてしまった場合、どのように対応されるでしょうか。外部の修復業者に依頼する、または床材を交換する場合、時間や費用がかかり、お客様に迷惑をかけてしまうことがあります。このようなケースでも、自社の職人や社員に補修の技術があれば、すぐに対応でき、トラブル回避・コストダウンにつながります。ハウスリペアマイスター2級認定講座では、住宅のキズの補修技術の基礎が習得できます。また、認定証が発行されるので、名刺などで資格をアピールすることもできます。

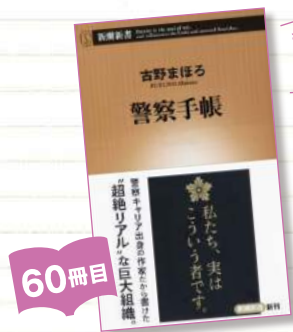


協会認定講師
戸谷 剛志様

基礎知識や補修ツールについての特徴や使用方法をはじめ、実際にキズ補修を行っていただきますので基本的な技術が習得できます。初心者で補修技術に自信がないという方や、引渡前やアフターメンテナンス時のキズ補修を外部に委託している方にもおすすめです。

data	
受講資格	特になし
受講費用	38,000円(税別) ※テキスト代・認定料含む
受講時間	4時間30分 ※うち認定試験30分 ※合格者に認定証を発行。
その他	開催地・開催日は協会ホームページ参照。

●管理団体 一般社団法人 全国ハウジングマイスター協会 HP https://www.housing-m.net/ ☎048-579-5210



私たちが知らない
警察組織の実態がわかる!

『警察手帳』
著者／古野 まほろ
発行／新潮新書
価格／800円(税別)

普段はあまりお世話にならないのが本音ですが、いざ何か事が起こると無くてはならない存在であり、頼りにもなるのが「警察」です。とは言っものの、その組織や人間模様については全く知らぬ事であり、一種独特の世界にも感じます。そんな警察の中身を分かりやすく解説した、言わば「警察内部解説書」の著者は、東京大学法学部を出て警察庁に勤務したエリート警察官僚でしたが、警察大学校主任教授を最後に退官し、今は作家として活躍中という異色の人物です。

Book

『警察手帳』

今号の理事長オススメはこの一冊!



級があり、昇進するためには昇任試験に合格する必要があります。試験の内容は学科・面接・教鞭等、極めて精緻でフェアな試験が行われています。したがって警察官が昇格・昇給する為には、日々の実務に励むかわら、イベントの時間に沢山の参考書・問題集をコツコツ続け、次の階級への昇任試験に臨む必要があるのです(受験義務はありません)。それも、本人が望む限りは定年するまで一生続けなければなりません。

昔から「お国日の丸」などと、役人の身分をうらやんで言われますが、その実態は本当に厳しい世界なのだと痛感させられます。一般の民間人として社会に出て以来、自ら求めて何かの試験にチャレンジする時でなければ、試験勉強とは無縁の生活をしている私達はとても幸せです。その事を実感して、お客様は勿論、周りの皆さん全てに感謝し、日々しっかり勉強して恩返しをして生きて行こうと思います。

事務局通信

●編集後記●

先日、北海道旅行で旭川・美瑛へ行き、ラベンダー畑や「青い池」の美しいコバルトブルーに癒やされました。その大自然の美しさ以上に、印象的だったのは中国人観光客の多さでした。どの観光地でも中国語が飛び交い、時折聞こえる日本語にホッとすると、彼らのパワーに圧倒されました。(伊藤)



北海道・美瑛の「青い池」



発行●国土交通大臣認可法人 **日本木造住宅耐震補強事業者協同組合**

発行人●小野秀男 編集●鈴木淳一、伊藤健三、渥美寿子

所 在●東京都千代田区麹町2-12-1グランアックス麹町7F tel 03・6261・2040 fax 03・6261・2041

木耐協あんしん倶楽部のパンフレットが新しくなりました

割安な保険料の工事賠償責任保険に福利厚生サービスを組み合わせた、「木耐協あんしん倶楽部」のパンフレットがこの度、フルカラーで見やすくなりました。エンドユーザーにもご紹介できる冊子となっています。組合員専用ホームページにてダウンロードしていただけます。詳しくは同封の冊子をご確認ください。



住宅リフォーム減税に関する工事証明が1種類の証明書で行なえるようになりました

2017年4月以降、住宅リフォーム減税に関する工事証明が1種類の証明書で行えるようになりました。これまでは、例えば耐震と省エネ改修で、所得税と固定資産税の両方の特例措置を受けようとする場合、(1)住宅耐震改修証明書、(2)増改築等工事証明書、(3)固定資産税減額証明書の3種類必要でしたが、4月以降は増改築等工事証明書(又は住宅耐震改修証明書)の1種類の証明書で申請できます。手続きが簡素化されましたので、ぜひ積極的にお客様にご案内しましょう!

**宿泊
技術研修会**
@福岡
8/29(火)
~30(水)

耐震だけでなく、様々な分野の研修を一度に受けられてとても参考になりました。大分は、昨年の地震で被害も受けているので、今後の業務に活かしていきます。

株式会社創建
梶原大輔様

**新耐震
木造住宅の耐震性能
検証法 セミナー**
@東京
8/4(金)

大変有意義なセミナーでした。耐震補強の新たな可能性を感じます。また、セミナーで説明があった住宅金融支援機構のリフォーム融資に関しても、お客様に提案していくつもりです。

さくら建設株式会社
佐藤至廣様

**木耐協イベント
参加者
生の声!**

各専門分野のプロによる講演、繁栄企業等による中身の濃い事例発表など、大変参考になりました。今後、自社での事業展開に大いに活かせるようにしてまいります。また、地域防災ステーションづくりも他社との差別化を図るべく、前向きに考えていきます。

パレットホーム株式会社
長田 敏様

国土交通省から公表された検証法も我々事業者側がお客様に丁寧に伝えていかないと浸透していきません。しっかりアプローチをしていきます。

有限会社ハッターハ工務店
八田羽喜昭様

Event

木耐協イベント広場

	開催日	エリア	イベント名	時間	会場
10月	3(火)	東京	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	木耐協半蔵門事務所
		東京	導入研修会	13:00~16:30	木耐協半蔵門事務所
	4(水)	東京	技術向上委員会	13:30~16:30	木耐協半蔵門事務所
	5(木)	大阪	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	NLCセントラルビル
		大阪	導入研修会	13:00~16:30	NLCセントラルビル
	6(金)	東京	インスペクション説明会(不動産事業者向け)	14:00~16:30	TKP神田駅前ビジネスセンター
	11(水)	東京	倫理向上委員会	15:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
	12(木)	新潟	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	駅まえオフィス貸会議室
	17(火)	東京	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
	19(木)	大阪	耐震診断・補強設計研修会	13:00~17:00	NLCセントラルビル
11月		東京	理事会	13:30~17:00	木耐協半蔵門事務所
	20(金)	大阪	インスペクション説明会(不動産事業者向け)	14:00~16:30	新大阪丸ビル別館
	10(金)	大阪	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協大阪研修所
	14(火)	川口	耐震事業現地研修会	10:00~17:00	木耐協埼玉研修所
	21(火)	大阪	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	新大阪丸ビル別館
12月	28(火)	東京	耐震技術認定者講習会	10:00~17:40	損保会館
	5(火)	東京	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	木耐協半蔵門事務所
		東京	導入研修会	13:00~16:30	木耐協半蔵門事務所
	7(木)	大阪	リフォーム基本研修会	10:00~12:00	NLCセントラルビル
		大阪	導入研修会	13:00~16:30	NLCセントラルビル
	12(火)	東京	耐震診断・補強設計	13:00~17:00	木耐協半蔵門事務所
	14(木)	大阪	耐震診断・補強設計	13:00~17:00	NLCセントラルビル

※諸般の事情により、イベントは中止となる場合がございますので、予めご了承ください。※お申込み多数の場合、やむを得ず参加をお断りする場合もございます。お早めにお申込みください。※各イベントの概要や詳細については、お気軽に木耐協事務局へお問い合わせください。



▲防災パッケージ納品時に理事長と撮影



組合員さん
～事務局員がおじゃまします～
こんにちは!

◀▼事務所に掲げられた「地域防災ステーション」ののぼり



有限会社 湘南ホーム 建築設計事務所様

(神奈川県海老名市)



▲新築の施工例



▲配布されている
自社紹介の
「SHONAN NEWS」

湘南ホーム様は平成10年に加盟され、今年で19年目。「木耐協に加盟し続けることに意義を感じているから、ここまでの長い付き合いになっっている。」という坪内社長に、6月に導入していただいた「地域防災ステーション」の取り組みについて伺いました。

新プロジェクトは、 まず自分が導入する

木耐協創設期に加盟された当時を振り返り「木耐協と共に試行錯誤しながら、新しい耐震事業に取り組みのとはとても大変だった。」と坪内社長。木耐協の新プロジェクト「地域防災ステーション」も開始間もない時期だからこそ、まずは自分が賛同しなければという気持ちで導入を決断されました。

地域の方に消費者向け 情報誌を丁寧に配布

まず事務所にのぼりを掲げ、それから消費者向け情報誌を近隣に配布されています。防災知識満載の情報誌に、社内で作成された会社のプロフィール



▲代表取締役坪内典睦様

を記載したチラシを挟み込んで配布されています。

自社でポスティングする だから「思い」が届く

ポスティングは業者に頼まず、社長の娘さんが一人で3000部を4～5日かけて配布されています。既にこのチラシを見た方から、2件のリフォーム相談になりました。その内1件は既に工事も終え、お客様とも良好な関係が構築できたそうです。

「どんなチラシでもそうですが、ポスティング業者に頼むのではなく、自分たちで投函する。想いのこもったチラシを見て頂いたからこそ反響があるのではないかと」坪内社長は力説されていました。

「家族を守る、地震に強い家造り」をモットーに、耐震を軸にご活動されている湘南ホーム様。地域防災ステーションも、組合内でいち早くご賛同頂きました。坪内社長、これからもよろしくお願い致します!
(事務局員／高橋広貴)



木耐協マンスリーボート
2017年10月号vol.226

発行●国土交通大臣認可法人 日本木造住宅耐震補強事業者協同組合
発行人●小野秀男 編集●鈴木淳一、伊藤健三、瀧美寿子

東京都千代田区麹町2-12-1 グランプラス麹町7F
tel 03-6261-2040 fax 03-6261-2041